

领导力

Fundamentals of human relations and communication for Success

現場課程

コミュニケーション・スキルが磨かれていけば、人間関係のスキル向上にもつながります。またリーダーシップを発揮するためにも大切な要素です。デール・カーネギーは、スピーチやプレゼンなどの人前で話すスキルは生まれつきのものではなく、練習して習得するものだとは確信していました。コミュニケーション能力や人間力も同様です。これらのスキルは、正しい知識と考え方を知り、それを練習することによって、誰にでも身につけることができるものなのです。

学習内容

ビジネスパーソンとして生き抜くには、多くのことを求められる厳しい時代になりました。また、トップダウンという意思決定法ですべての物事を進められるほど単純な時代ではなくなりました。顧客のニーズが多様化し、しかも変化の激しい時代にあっては、トップや上司から言われたとおりにやっていけばいいとか、マニュアルどおりにしかできないということでは、通用しません。それぞれの持ち場ごとに状況を判断し、最適な意思決定を下して、顧客や上司のニーズに応えていくことが必要です。このコースでは、デール・カーネギーの人間関係に関する原則を学び、より信頼関係を深め、周りからの協力関係を得ながら、リーダーシップを発揮する人として成長する方法を学びます。

学習原因

コミュニケーションスキルを向上させることは、企業にとっても生産性や業績をアップさせるために重要な取り組みです。エン・ジャパン株式会社「年収アップ転職実態調査」によると、年収アップには相手の意図を理解し、調整をはかりながら周囲を納得させ仕事を進める力が必要なようです。

(<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2016/3157.html>) また、「出世する人、しない人」調査では、出世できない人に共通する人柄について、「コミュニケーション能力が低い」が最多で59%でした。

(<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2015/3149.html>) さらに、ジョナサン・ロビンソン著「時間とお金をムダにしないで成功する方法」によると、ハーバードを卒業した学生のうち、対人関係を築くコミュニケーション能力のある人と、ない人が、どのくらいの報酬を得ているかの追跡調査を行った結果、コミュニケーション能力のある人は、ない人の1.85倍の年収を得ていたとわかりました。自分のフィールドを広げ、行動能力を高めようとするれば、どうしてもコミュニケーション・スキルの向上が必要です。

学习效果

リーダーシップ、フォロワーシップについての理解を深める。コミュニケーションを高める「聴く」スキルで、他者に興味や関心を持つ術を学ぶ。人間関係を強め、より親しみやすい人になる。認めることで他者を育てるスキルを身につける。熱意の公約をする。